

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年8月26日(2021.8.26)

【公開番号】特開2021-102074(P2021-102074A)

【公開日】令和3年7月15日(2021.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-031

【出願番号】特願2021-44181(P2021-44181)

【国際特許分類】

A 6 3 F 1/06 (2006.01)

A 6 3 F 1/18 (2006.01)

G 0 6 Q 50/10 (2012.01)

【F I】

A 6 3 F 1/06 Z

A 6 3 F 1/18

G 0 6 Q 50/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月24日(2021.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のプレー位置を有する遊技テーブルを有する遊技場におけるシステムであって、前記遊技テーブルで行われるゲームの進行状態をカメラを介して映像として記録するゲーム記録装置と、

前記記録されたゲームの進行状態の映像を画像分析する画像分析装置と、

前記遊技テーブルにおいて各ゲームの勝敗結果を判定し表示する勝敗結果判定装置と、

前記画像分析装置による画像分析結果と前記勝敗結果判定装置が判定する勝敗結果とを用いて、前記遊技テーブルで行われる不正行為を検知する知能型制御装置と、を備え、

前記知能型制御装置は、機械学習技術を用いて、前記画像分析装置が取得した前記遊技テーブルの撮像画像に対して画像認識を行い、前記遊技テーブル上の遊技用代用貨幣の位置と金額と枚数とを特定し、各プレーヤが賭けたバンカーエリア、プレーヤエリア、および前記バンカーエリア及び前記プレーヤエリア以外のサイドベットエリアのそれぞれの位置のチップの種類および枚数を把握する機能を備え、

さらに当該ゲームで遊技テーブルのバンカーエリアおよびプレーヤエリアにプレーヤが賭けたチップの位置、種類および枚数と当該勝敗結果判定装置で得た当該ゲームの勝敗結果とから、バカラゲームのルールに基付いて各バンカーエリアおよびプレーヤエリアのそれぞれに賭けられたチップに対して、回収すべきチップであるか否かと、償還すべきチップに対しては償還額をバカラゲームのルールに基づき前記プレー位置ごと、又はプレーヤごとに計算し、更に前記サイドベットエリアにプレーヤが賭けたチップの位置、種類および枚数と当該勝敗結果判定装置で得た当該ゲームの勝敗結果とから、バカラゲームのルールに基付いて各サイドベットエリアのそれぞれに賭けられたチップに対して、回収すべきチップであるか否かと、償還すべきチップに対してはそれぞれバカラゲームのルールに従って前記バンカーエリア及び前記プレーヤエリアとは異なる償還率を用いて償還額を前記プレー位置ごと、又はプレーヤごとに計算する機能を備えた、システム。

【請求項2】

請求項 1 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、当該ゲームの勝敗結果がタイ（引き分け）の場合に、各バンカーエリアおよびプレーヤエリアのそれぞれに賭けられたチップをバカラゲームのルールに基付いて、勝敗不成立として回収も支払いを行わずに、賭けチップをそのまま各プレーヤに戻されるべきものとして扱う機能を備えた、システム。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のシステムであって、

前記画像分析装置もしくは知能型制御装置は、遊技テーブル上に置かれた複数のチップが前記カメラの死角により一部が隠れた状態となっていても、賭けられたチップの種類、枚数と位置の情報を得ることが可能なディープラーニング構造である、システム。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、遊技テーブルのディーラのチップトレイにおける把握されているチップの額が、ゲームが終了して清算後に、各プレーヤの賭けた負けチップの回収および勝ちチップへの支払に応じて、または勝敗不成立として回収及び支払いを行わず、増減したか否かを、ゲームの勝敗結果に従って比較計算可能な構成である、システム。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、前記画像分析装置を介してまたはチップに埋め込まれた ID を使用して遊技テーブルのディーラのチップトレイにおけるチップの額を把握する構成である、システム。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、遊技テーブルの各プレー位置において賭けたチップの位置と種類と枚数とを把握し、ゲームの勝敗結果より得られる各プレーヤの勝敗履歴と得たチップの額を、統計データと比較して特異な状況として抽出可能な、システム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、ある遊技テーブルのプレー位置又はプレーヤにおいて、負けた時の賭けチップの額が、勝った時の賭けチップの額より少額である状態が統計データと比較して特異な状況として抽出可能な、システム。

【請求項 8】

請求項 6 または 7 に記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、前記画像分析装置を介して前記特異な状況として抽出したプレー位置のプレーヤ、もしくは所定額以上の勝ちを収めた個別のプレーヤの特定が可能な、システム。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 のいずれかに記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、特定プレーヤの存在を知らせる警告機能を有する、システム。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれかに記載のシステムであって、

前記知能型制御装置は、さらに機械学習技術を用いて前記プレーヤの顔の画像を抽出可能な構成である、システム。

【請求項 11】

請求項 1 から 9 のいずれかに記載のシステムであって、

さらに、メンバーズカードを用いて前記プレーヤを特定可能である、システム。